



ほけんだより

2020年 3月 りすのき保育園 NO15

暖かい日が少しずつ増えてきて、春がすぐそこまで来ているのを感じます。
この一年、体も心も大きく成長しているお子さんを、沢山ほめてあげましょう。
自信を持つ事で、新しい事へのチャレンジへとつながります。
今年度も沢山のご協力感謝いたします。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。

今月の予定

新入園児・0歳児健康診断 4日(水) 大池先生に診察していただきます。
身体測定 18日(水) 全園児

今年度の健康の様子について

今年度は、手足口病が夏に、胃腸炎症状が夏と冬に乳児の部屋で多く発症しました。ご家庭で過ごして下さった方が多く、園全体に広がることはありませんでした。

また、インフルエンザもA,B合わせて4名の発症で、クラス内で広がることはありませんでした。現在は、地域でB型が拡がりつつありますので、お気を付けてお過ごしください。

また、新型コロナウイルスのご心配もあるかと思えます。出来るだけ最新情報を皆様にお伝え出来るように心掛けます。

保育園では、保護者の方には玄関で手指の消毒のお願いをしています。

また、園児も手洗いについての話を再度行いました。衛生に配慮して、行っています。

毎日、元気に登園出来るように、栄養と休息をしっかりととり、元気に過ごしたいと思います。今後、ご家庭のご協力をお願いする事もあるかと思えますが、どうぞよろしく願いいたします。



3月3日は、耳の日です。

＜ 赤ちゃんはいつから音が聞こえていると思いますか？ ＞

毎日の生活は、沢山の音にあふれています。

皆さんが「聞こえる」と感じる時、耳は音を集めたり脳に伝えたりと大忙しで働いています。

このような耳のつくりが出来るのは、お母さんのお腹の中にいる、妊娠20週目ごろです。

実は、赤ちゃんはお腹にいる時から、沢山の音を聞いているのです。

お腹の中では、血液の流れる音、心臓の音、そして、家族の声など。

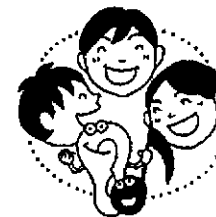
特に、お母さんの声のような高めの音に良く反応するのは、聞きなれた音だからなのでしょうか？



＜ 音を集め、音を聞く ＞



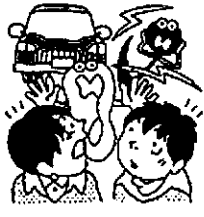
目覚まし時計の音を聞く



友だちと会話する



畜産を聞く



危険に気づく

＜ 体の傾きや、回転を感じる ＞



起きる



歩く



運動する



自転車に乗る

もしかして? カゼのあとの中耳炎にご注意!



なんと、約60~70%の子どもが小学校入学までに一度はかかるといわれる「中耳炎」。

のどや鼻の細菌が管を通して中耳に炎症を起こすため、カゼのあとの発症が多い病気です。

ようやくカゼが治ったかな...? というときも、注意が必要です。

こんな症状があれば要注意!

- 耳が痛い
- 発熱
- 耳の違和感
- 耳がふさがったように感じる
- 耳だれ
- 聞こえがわるくなる

症状をきちんと言葉で伝えるのは、子どもたちにとって難しいものです。

機嫌がわるくなる、ぐずる、耳をさわるなどの行動がサインのことも。

変化に気がついたら、なるべく早くに耳鼻科を受診しましょう。



今月も元気に過ごせますように